

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>子ども一人一人を大切にしながら、まちとともに歩む学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わかる喜びやできる喜びを味わえる授業づくりを推進し、自分の思いや考えを自信を持って表現できる子どもを育成します。 ・ お互いを認め合い、高め合いながら、楽しく学校生活が送れるようにします。 ・ 健康な心身をつくるための生活習慣を形成するとともに、安全を考えた判断と行動ができるようになります。 ・ 地域の人や自然・文化とのつながりを大切に、豊かな体験を通して、まちを愛する心を育てます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組		
人権教育	<p>各教科の学習を通して、人権意識の育成を図る。 人権タイムで各学年の取組を紹介し、人を思いやる気持ちの啓発をする。 たてわり活動等を計画し、発達段階に応じた人権感覚を身に付けられるようにする。</p>		
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">担当</td> <td style="text-align: center;">道徳部・ 児童支援部</td> </tr> </table>	担当	道徳部・ 児童支援部	<p>人権週間では、児童支援部会との連携を図り児童の実態を捉えた上で、取り組むべき内容を企画・運営し、人権的な視野を広げるようにする。</p>
担当	道徳部・ 児童支援部		

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

児童は、素直で様々な事に興味を持ち、自ら行動することができる。しかし、人の気持ちを考えたり約束を守ろうとしたりする意識が低く自分勝手な行動になる様子が多く見られる。児童向けの学校評価アンケートにおける『友だちの気持ちを考えて行動をしている。』に対し、「あまり思わない」「思わない」などの否定的な回答が、昨年度に比べ1.3倍も増加している結果となった。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- ・ 年間指導計画を児童の実態、行事計画等に合わせてマネジメントしながら授業を充実させ、自他ともに大切にすることを育てます。
- ・ 年1回以上、全学級の「道徳科」の授業を家庭・地域に公開し、学校での取り組みを発信します。

【項目 人権教育】「だれもが」「安心して」「豊かに」

- ・ 各学年、年間1回、学年での人権にかかわる取り組みを発表する「人権タイム」により、みんなが気持ちよく生活できるように意識付けをします。

【項目 自分づくり（キャリア）教育】夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分づくり教育

- ・ 1年生から6年生のペア活動やたてわり活動を通して、異学年との関わりを築き、各学年の発達段階に応じた社会性を身に付けます。
- ・ 明確なねらいを設定し、郊外の豊かな自然や文化に触れる「宿泊体験学習」を充実させます。